

山形県立鶴岡工業高等学校 教育課程表

課程		定時制	学科	工業技術科	校長	平 山 豊			
教科	科 目	標準 単位数	履修 区分	年次別単位数					備 考
				1年次	2年次	3年次	4年次	計	
国語	国語総合	4	◎	2	2			4	2か年分割履修
	国語表現	3					3	0・3	選択☆
	現代文B	4				3		3	
	古典B	4						0	*1
地理 歴史	世界史A	2	◎		2			2	
	世界史B	4						0	*1
	日本史A	2	◎			2		2	0校時でも開講
	日本史B	4						0	*1
公民	現代社会	2	◎	2				2	
	政治・経済	2					2	0・2	選択◇
数学	数学Ⅰ	3	◎	3				3	
	数学Ⅱ	4				3		3	
	数学A	2			2			2	
	数学B	2					2	0・2	選択△
理科	科学と人間生活	2	◎	2				2	
	化学基礎	2	◎		2			2	
	生物基礎	2						0	*1
保健 体育	体育	7～8	◎	2	2	2	3	9	4か年分割履修
	保健	2	◎	1	1			2	2か年分割履修
芸術	美術Ⅰ	2	◎	2				2	
	書道Ⅰ	2						0	*1
外国語	コミュニケーション英語基礎	2		3				3	
	コミュニケーション英語Ⅰ	3	◎		3			3	
	コミュニケーション英語Ⅱ	4				3		0・3	選択Ⅰ
	英語表現Ⅰ	2					2	0・2	選択□
家庭	家庭基礎	2	○		2			2	*7
	家庭総合	4	○					0	*1, *7
情報	社会と情報	2	◎				(2)	(2)	情報技術基礎の履修により代替
共通教科・科目単位数合計				17	16	8, 11	3～12	44～56	
工業	工業技術基礎	2～4		2				2	
	課題研究	2～4	◎				3	3	
	実習	4～14			3	3		6	2か年分割履修
	製図	2～10			0・2	3・5		3・5・7	*4
	工業数理基礎	2～4		0・2				0・2	0校時で開講
	情報技術基礎	2～4	◎				2	2	
	工業技術英語	2～4					2	0・2	選択Ⅲ、0校時で開講
	工業管理技術	2～8					2	0・2	選択Ⅲ、0校時で開講
	環境工学基礎	2～4					2	0・2	選択□
	機械工作	4～8					2	0・2	選択Ⅱ
	機械設計	4～8					3	0・3	選択☆
	原動機	2～4				3		0・3	選択Ⅰ
	電気基礎	4～6				3		0・3	選択Ⅰ
	電力技術	4～6					2	0・2	選択◇
建築構造	2～6					2	0・2	選択Ⅱ	
建築計画	3～8				3		0・3	選択Ⅰ	
建築施工	2～5					2	0・2	選択△	
専門教科・科目単位数合計				2, 4	3, 5	6～11	7～18	18～38	
総合的な探究の時間		3～6	◎				1(3)	1(3)	*6
合 計				19, 21	19, 21	19, 21	20, 22	77～85	
卒業までに修得すべき単位数				74単位以上					*2, *5
特別 活動	ホームルーム活動			1	1	1	1	4	*3, *8
	生徒会活動(時間)			20	20	20	20	80	
				歓迎会、生徒総会(前期・後期)、球技大会、卒業生を送る夕べ等					
	学校行事(時間)			61	61	61	61	244	
授業の1単位時間				45分					

【表中の履修区分】 ◎＝必修科目 ○＝選択必修科目

- *1: 定通併修校で履修。
- *2: 卒業までに74単位以上、うち工業に関する専門科目を25単位以上を修得すること(ホームルーム活動を除く)。
- *3: 金曜日4校時に実施。
- *4: 2年次2単位及び3年次2単位分は0校時で実施。
- *5: 3年修業の場合、注記*2を満たすように、0校時履修、定通併修等が必要。
- *6: 4単位のうち必修分3単位は課題研究で代替。1単位分は4年次に年間計画に基づき実施。
- *7: 4年修業の場合は家庭基礎を3年修業の場合は家庭総合を履修すること。なお、2つを履修することはできない。
- *8: 3年修業の場合は3単位。

※: 履修モデルはあくまで代表的な履修順を例示するものであり、履修科目の選定、定通併修科目等の詳細については履修及び単位修得状況等とも関係するため、履修ガイダンスのほか履修担当と相談のうえ履修計画を作成する。